

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限とします。	
運用方針	主として国内外の投資信託証券（以下「投資対象ファンド」といいます。）への投資を通じて、世界の上場株式にアクティブに投資することで、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。
	投資対象ファンド	<p>アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレنز（Mシェアクラス） 日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。</p> <p>アクサ ローゼンバーク・日本円マネー・プール・マザー・ファンド 円建ての公社債を主要投資対象とします。</p>
運用方法	当ファンド	主として国内外の投資対象ファンドへの投資を通じて、世界の上場株式にアクティブに投資することで、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
	投資対象ファンド	<p>アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレنز（Mシェアクラス）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●主として、世界の上場株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>●市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行う場合があります。</li> </ul> <p>アクサ ローゼンバーク・日本円マネー・プール・マザー・ファンド</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、利息等収入の確保を目指して運用を行います。</li> <li>●日本円無担保コールオーバーナイト物レートにより日々運用したときに得られる投資収益を指数化したものをベンチマークとし、これを中・長期的に上回る運用成果を目指します。</li> </ul>
組入制限	<p>1 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>2 株式への直接投資は、行いません。</p> <p>3 外貨建資産への直接投資は、原則として行いません。</p>	
分配方針	<p>毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の金額とします。</p> <p>②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

# アクサ世界株式ファンド

追加型投信／内外／株式

## 運用報告書（全体版）

第5期（決算日 2024年4月16日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ世界株式ファンド」（以下、「当ファンド」といいます。）は、このたび第5期の決算を行いました。

当ファンドは、投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界の株式に投資することにより信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社  
東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階  
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》  
電話番号：03-5447-3160  
受付時間：9：00～17：00（土日祭日を除く）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資信託 証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰 落率				
(設定日) 2021年10月29日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 5
1期(2022年4月18日)	9,609	0	△ 3.9	0.1	99.4	—	15
2期(2022年10月17日)	9,040	0	△ 5.9	0.0	—	99.2	21
3期(2023年4月17日)	9,439	0	4.4	0.0	—	99.5	29
4期(2023年10月16日)	10,089	0	6.9	0.0	—	99.3	33
5期(2024年4月16日)	12,200	0	20.9	0.0	—	99.3	50

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドは「アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド」を組み入れますので、「公社債組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

■当期中の基準価額の推移

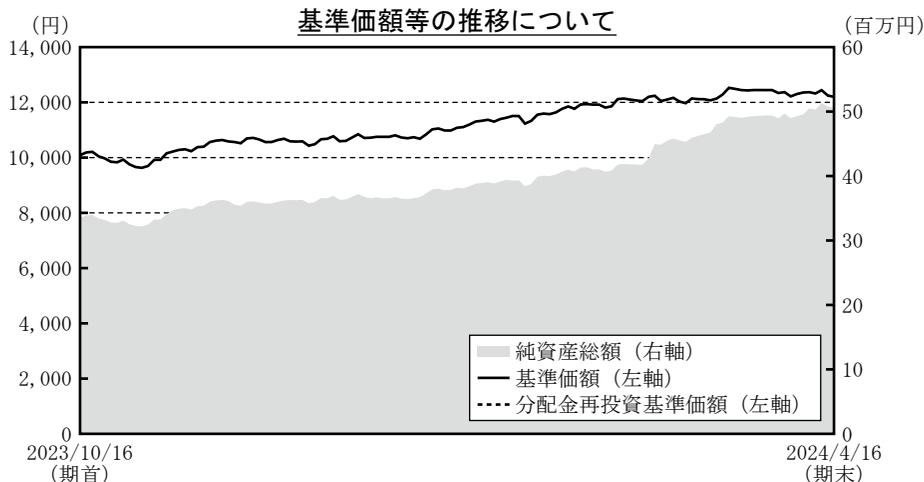
年月日	基準価額		公社債 組入比率	投資信託 証券 組入比率	投資証券 組入比率
	騰落率	騰落率			
(期首) 2023年10月16日	円 10,089	% —	% 0.0	% —	% 99.3
10月末	9,697	△ 3.9	0.0	—	98.6
11月末	10,565	4.7	0.0	—	99.2
12月末	10,728	6.3	0.0	—	99.6
2024年1月末	11,505	14.0	0.0	—	99.3
2月末	12,069	19.6	0.0	—	99.6
3月末	12,446	23.4	0.0	—	99.5
(期末) 2024年4月16日	12,200	20.9	0.0	—	99.3

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドは「アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド」を組み入れますので、「公社債組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

■当期の運用状況（2023年10月17日～2024年4月16日）



期 首：10,089円

期 末：12,200円（既払分配金（税込み）：0円）

騰 落 率： 20.9%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、主として当ファンドが投資するアクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンズ（Mシェアクラス）が保有している株式の株価が上昇したことがプラスに寄与して、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

【投資環境について】

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。期初より米国と欧州のインフレがピークに達したという兆しを受けて、堅調に推移しました。

期初よりイスラエルとハマスの戦争が勃発し、その紛争が中東全体に広がるのではないかと懸念から市場が混乱し、世界株は下落しました。10月は金融政策への期待と米国債利回りの上昇に特徴付けられ、株式市場の見直しには逆風となりました。

11月以降は、景気後退懸念から米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待へと投資家心理がシフトしたことで市場は上昇しました。FRBの当局者らは、12月の会合で米国経済のソフトランディングに向かわせる自信が高まっていることを強調しました。米国市場の通年のリターンは「マグニフィセント・セブン」とされる超大型銘柄が主導していましたが、2023年の最終数か月は、より広範な株式市場の参加がみられました。

日経225指数は、魅力的なバリュエーション、企業のガバナンス改革への好意的なセンチメント、外国投資の流れにけん引されて一年間上昇した後、2月に1989年のピークを超えて過去最高値を更新しました。

3月には、より強い経済成長と健全な雇用率への期待、そしてFRBが2024年に3回の利下げを計画していることが米国市場に好材料を与えました。欧州株は世界的な株価上昇に加わり、3月には最高値を更新しました。Stoxx600指数は、インフレ緩和や金利引き下げ、より強固な世界経済への期待を背景に、欧州企業が米国市場に追隨して上昇し、過去最高値を更新しました。

4月のグローバル株式市場は下落しました。米株式市場は、高金利の長期化観測、まちまちな消費者信頼感、根強いインフレへの懸念が再燃し9月ぶりの厳しい月となりました。

## 【ポートフォリオについて】

### ○当ファンド

当期を通じて、主要投資対象ファンドである外国投資信託証券「アクサ・ワールド・ファンド・フラムリントン・エヴォルヴィング・トレンドズ (Mシェアクラス)」を高位に、国内籍投資信託「アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド」を低位に組み入れた運用を行ないました。各投資対象ファンドにおける運用経過は以下のとおりです。

### ○アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンドズ (Mシェアクラス)

当期のパフォーマンスは、MSCIオール・カンントリー・ワールド指数に代表されるグローバル株式市場全体のパフォーマンスを上回りました。

重点を置いているのは、「高齢化とライフスタイル」、「コネクテッド・コンシューマー」、「自動化」、「クリーンテック」、「移行する社会」という5つの長期的な成長テーマです。いずれも当社が高い確信度を維持しているテーマであり、投資家に魅力的な長期的な資本増加をもたらすと見られます。

当期間中、最も大きくパフォーマンスにプラス寄与したのは、「コネクテッド・コンシューマー」、「自動化」、「エネルギー移行」分野でした。一方で、マイナスに寄与したのは、「高齢化とライフスタイル」分野でした。

「コネクテッド・コンシューマー」分野では、米国のソフトウェア大手MICROSOFT、オンライン販売会社AMAZON.COM、ビジネスアプリケーションおよびクラウドプラットフォーム提供会社SALESFORCE、配車サービス会社UBER TECHNOLOGIESが最も大きく寄与しました。MICROSOFTは、堅調な第3四半期決算を発表しました。Azureの売上高の堅調な伸びは、AI関連サービスの需要拡大の後押しを受けています。AIの成長加速と最適化への逆風の緩和は、中期的に好材料となるでしょう。SALESFORCEの経営陣とは1月に会合しましたが、需要の安定が売上を支えているというコメントと、CFOが利益率の拡大に継続的に注力していることは好感材料です。UBER TECHNOLOGIESの第3四半期の業績は好調で、第4四半期の予約件数見通しを上方修正しました。UBERは、成長と収益性に強いモメンタムを見せており、モビリティとデリバリーの両方の加速がみられ、利益率のレバレッジを実現しています。

「自動化」分野では、米国の半導体メーカーNVIDIA、世界最大の半導体製造装置メーカーAPPLIED MATERIALS、医療ロボットメーカーINTUITIVE SURGICAL、台湾の世界有数の半導体製造ファウンドリーTSMCが特記すべきプラス要因となりました。APPLIED MATERIALSは、市場予想を上回る四半期決算を発表しました。DRAMを中心としたシェア拡大や中国で持続する堅調さが業績を支えました。APPLIED MATERIALSは、高帯域幅メモリ (HBM) の強みと、最先端のファウンドリ/ロジックにおける技術の転換による恩恵を受けています。TSMCは、2024年を通して複数のASICやGPU、エッジAIプロセッサ・プログラムの生産を拡大するなかで、AI半導体の実現において鍵となる企業として好位置につけています。NVIDIAは、広く報道されているGTCカンファレンスを当期中に開催しました。このカンファレンスでは、加速コンピューティングとAIのリーダーとしての同社の評判が強調されました。NVIDIAの新しいBlackwellプラットフォームでは、生成AIコンピューティングの総所有コストとエネルギー消費を従来のもより最大25倍削減することが可能です。INTUITIVE SURGICALは、手術件数の増加傾向を引き続き報告しています。さらに同社は、複数年にわたる新たな成長機会を象徴する次世代ロボット「ダビンチ5」を発表しました。

「高齢化とライフスタイル」分野では、米国の医療機器メーカーDEXCOMやEDWARDS LIFESCIENCES、デンマークの製薬企業NOVO NORDISKが強固なパフォーマンスをみせましたが、日本の光学機器・ガラスメーカーHOYA、米国のアニマルヘルス事業会社ZOETIS、バイオ医薬品会社BIOGENが低調だったことで相殺されました。3月初めに、DEXCOMは初の店頭で購入可能な (OTC) 持続血糖モニター (CGM) についてFDAの承認を受けました。OTC薬として承認されたということは、CGMデバイスを手するのに処方箋が不要になるということです。その結果、この技術がより多くの人々に有意義に開放され、DEXCOMが対応できる市場が大幅に拡大します。EDWARDS LIFESCIENCESは、三尖弁置換システムのEvoqueの早期承認による恩恵を受けました。経営陣は、三尖弁の市場機会は7~10年の時間枠で経カテーテル大動脈置換術 (TAVR) と同程度の規模になると見えています。

### ○アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド

高格付サムライ債をポートフォリオの40%程度、高格付国内事業債を40%程度保有することによりベンチマークを上回る運用リターンを目指すと同時に、国債、地方債、機構債を20%程度保有することにより流動性を確保しております。平均残存年限は7.5か月、加重平均格付けはAフラットとなっております。

## 【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは運用の基本方針または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

## 【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

		第5期
		2023年10月17日～2024年4月16日
当期分配金		—
(対基準価額比率)		—%
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		2,200

(注1) 「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

## ○当ファンド

引き続き、主要投資対象ファンドである外国投資信託証券「アクサ・ワールド・ファンド・フラムリントン・エヴォルヴィング・トレンドズ (Mシェアクラス)」を高位に、国内籍投資信託「アクサ ローゼンバーク・日本円マネー・プール・マザー・ファンド」を低位に組み入れた運用を行なう方針です。各投資対象ファンドにおける今後の運用方針は以下のとおりです。

## ○アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンドズ (Mシェアクラス)

FRBは、2%のインフレ目標の達成と金融緩和との微妙なバランスを保つ責任を負っています。金融緩和を急ぎすぎるとインフレの抑制が困難になる可能性があり、逆に遅すぎると景気の減速や雇用市場の大幅な悪化が起きかねません。

2024年に入っても世界株式に対する当社グループの強気の見方は変わっていません。再燃してきた「より高くより長く」の金利への懸念や頑固なインフレにもかかわらず、堅調な利益の伸びと金融緩和観測が株式の支援材料となります。当社は、フリーキャッシュフローを力強く創出する優良企業に重点を置きつつ、引き続きポートフォリオ内のバランスを維持しています。

「進化する経済 (Evolving Economy)」を支える長期トレンドはしっかりと維持されており、こうした環境の下で増益を達成できる企業の株価が上昇する可能性が高いと考えられます。

産業用ロボティクス企業の堅実な産業活動や好調な受注件数は「自動化」分野の見通しの明るさを強調しており、一方で、サプライチェーンの混乱の継続で自動化ソリューションを求める声は高まるばかりです。「コネクテッド・コンシューマー」分野の企業は、パンデミック以降、デジタル技術の採用の加速で恩恵を受けており、経済がデジタルトランスフォーメーションを着実に進める中で、この傾向は今後も続くと思われまます。排出量の大幅削減に向けた世界各国のさらなるコミットメントは、最近のエネルギー価格の変動と相まって、クリーンエネルギーや電力貯蔵、高エネルギー効率ソリューションの必要性を高めており、「エネルギー移行」分野の企業にとって強力な追い風となっています。

人口統計学的観点からみると、世界人口の高齢化は、消費パターンの長期的変化の恩恵を受ける立場にある「高齢化とライフスタイル」分野の企業に事業機会を生み出し続けています。中国では規制圧力と長期化した新型コロナウイルスによるロックダウンが市場のセンチメントを圧迫しましたが、増大する富と金融包摂、都市化、医療へのアクセスなどのトレンドが「社会的繁栄」分野をより広範に後押ししています。

「生物多様性」分野の損失を防止・緩和する緊急の必要性は、ますます厳格化、具体化する世界的規制、長期目標、企業の報告責任を要因とする責任投資の機会を生み出します。当社は、長期的な追い風の恩恵を受ける市場で持続可能な競争優位性を有する事業を展開する質の高い経営チームが、進化する経済を乗り切っていくために最も適しているという見解を保持しています。金利上昇見通しはデュレーションの長い資産を圧迫しますが、堅実に現金を創出する企業を選好しバリュエーションを重視していることが当社のパフォーマンスを下支えするはずで。したがって、本戦略は世界中で確認されている長期的な変化から恩恵を受ける好位置につけています。

○アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド

現在の資産構成比率を基本的に維持し、運用利回り向上と流動性確保の両立を目指します。ファンドの平均残存年限については、日本銀行の追加利上げの可能性が高まっているとの見方から、基本的には短めの残存年限を維持しつつ、柔軟に対応していく予定です。

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年10月17日～2024年4月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	48円	0.423%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は11,225円です。
(投信会社)	(37)	(0.330)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(9)	(0.082)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
その他費用	6	0.050	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(6)	(0.050)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	53	0.474	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れている「アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド」が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

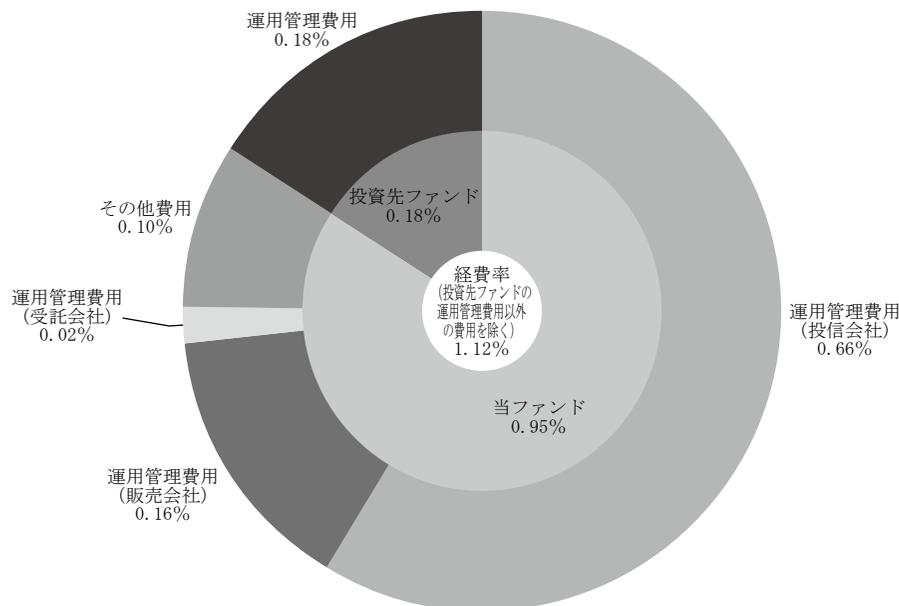
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、ファンドが組み入れている「アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンズ (Mシェアクラス)」が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.12%です。

経費率 (①+②)	1.12%
①当ファンドの費用の比率	0.95%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.18%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている「アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンドズ (Mシェアクラス)」です。

(注5) ①の費用は、「アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド」が支払った費用を含み、「アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンドズ (Mシェアクラス)」が支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注8) 「アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンドズ (Mシェアクラス)」には運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

■売買及び取引の状況（2023年10月17日～2024年4月16日）

投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレズ (Mシエアクラス)	千口 0.843793	千日本・円 10,110	千口 0.051055	千日本・円 550

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2023年10月17日～2024年4月16日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2023年10月17日～2024年4月16日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2024年4月16日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首（前期末）	当 期			末
		口 数	口 数	評 価 額	比 率	
		千口	千口	千円	%	
	アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレズ (Mシエアクラス)	3.293895	4.086633	50,301	99.3	
	合 計	3.293895	4.086633	50,301	99.3	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、小数点第2位を四捨五入して表示。

(2) 親投資信託残高

銘	柄	期首（前期末）	当 期			末
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
		千口	千口	千円	千円	
	アクサ ローゼンバーク・日本円マネー・プール・マザー・ファンド	9	9		10	

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

■投資信託財産の構成

(2024年4月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 50,301	% 97.6
アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・マザー・ファンド	10	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,213	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	51,525	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 比率は、投資信託財産総額に対する評価額の割合で、小数点第2位を四捨五入して表示。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月16日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	52,225,321円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,213,340
投 資 証 券(評価額)	50,301,956
アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・ プール・マザー・ファンド(評価額)	10,025
未 収 入 金	700,000
(B) 負 債	1,588,076
未 払 金	1,400,000
未 払 解 約 金	405
未 払 信 託 報 酬	167,927
そ の 他 未 払 費 用	19,744
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	50,637,245
元 本	41,505,722
次 期 繰 越 損 益 金	9,131,523
(D) 受 益 権 総 口 数	41,505,722口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	12,200円

1. 期首元本額 33,245,853円  
 期中追加設定元本額 10,903,142円  
 期中一部解約元本額 2,643,273円  
 2. 1口当たり純資産額 1.2200円

■損益の状況

当期(自 2023年10月17日 至 2024年4月16日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 150円
受 取 利 息	2
支 払 利 息	△ 152
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	7,128,438
売 買 益	7,434,555
売 買 損	△ 306,117
(C) 信 託 報 酬 等	△ 187,716
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	6,940,572
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,553,177
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	637,774
(配 当 等 相 当 額)	( 535,435)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 102,339)
(G) 計 (D+E+F)	9,131,523
次 期 繰 越 損 益 金(G)	9,131,523
追 加 信 託 差 損 益 金	637,774
(配 当 等 相 当 額)	( 535,435)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 102,339)
分 配 準 備 積 立 金	8,493,899
繰 越 損 益 金	△ 150

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	アクサ・ワールド・ファンド・エヴォルヴィング・トレンズ (Mシエクラス)	
基本的性格	ルクセンブルク籍/円建/外国投資信託証券/会社型	
運用目的	主として、日本を含む世界の上場株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主として、世界の上場株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>●市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行う場合があります。</li> </ul>	
投資運用会社	アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッド	
運用開始日	2021年10月29日	
会計年度	毎年12月31日	
収益の分配	分配を行いません。	
管理報酬および その他費用等	管理報酬	年率0.18%
	その他費用	1 借入金の利息、信託財産に関する租税、受託会社が立て替えた立替金の利息はファンドから差し引かれます。 2 信託事務の処理に要する諸費用（法律顧問・税務顧問への報酬、監査報酬、法定開示のための法定書類（有価証券届出書、有価証券報告書、半期報告書、目論見書および運用報告書その他法令により必要とされる書類）の作成および印刷費用、および公告費用等を含みます。）はファンドから差し引かれます。
申込手数料	ありません	

(注) 管理報酬等は本書作成日時点のものであり、将来変更される可能性があります。

損益の状況 (2023年12月31日までの会計期間)

AXA World Funds  
Evolving Trends (note 1b)

USD

<b>NET ASSET VALUE AT THE BEGINNING OF THE YEAR</b>	<b>397,417,556</b>
<b>INCOME</b>	
Dividends (note 2k)	4,638,559
Interest on investment portfolio (note 2l)	-
Interest on bank accounts	-
Securities lending income (note 16)	33,760
Dividend on CFD	-
Income on swaps	-
Other income	625
<b>Total income</b>	<b>4,672,944</b>
<b>EXPENSES</b>	
Dividend paid on short CFD	-
Expense on swaps	-
Professional fees	-
Distribution fees (note 4)	309,709
Management fees (note 5)	6,130,102
Performance fees (note 6)	-
Withholding tax reclaim fees (note 8)	1,636
Redex fees (note 7)	-
Applied service fee (note 9)	1,250,161
Transaction fees (note 11)	49,079
Financing fees on CFD	-
Securities lending expenses (note 16)	11,816
Other expenses	14,619
<b>Total expenses</b>	<b>7,767,122</b>
<b>NET INCOME/(LOSS) FROM INVESTMENTS FOR THE YEAR</b>	<b>(3,094,178)</b>
<b>Net realised gain/(loss)</b>	
- on sales of investments (note 2f)	(13,333,352)
- on spot foreign exchange	(602,761)
- on forward foreign exchange contracts	791,363
- on futures	-
- on swaps	-
- on options	-
<b>Net realised gain/(loss) for the year</b>	<b>(13,144,750)</b>
<b>Net change in unrealised appreciation/(depreciation)</b>	
- on investments (note 2f)	86,930,653
- on forward foreign exchange contracts	786,431
- on futures	-
- on swaps	-
- on CFD	-
- on options	-
<b>Net change in net assets for the year resulting from operations</b>	<b>71,478,156</b>
Net proceeds from subscriptions/(redemptions)	54,629,305
Dividends paid and payable (note 15)	-
<b>NET ASSET VALUE AT THE END OF THE YEAR</b>	<b>523,525,017</b>

\*The amounts included under bank accounts included interests on bank overdrafts as well as negative interests on positive balances at bank on certain currencies such as EUR.

保有銘柄明細 (2023年12月31日現在)

AXA WF Evolving Trends - OMS  
USD

Full Holdings  
Security Name - FactSet - Immediate Issuer  
2023/12/31

	ISIN	Cusip PPA	Sedol 7 Digit	Ticker	Port. Ending Weight	Port. Ending Quantity Held	Port. Ending Market Value	Currency
<b>Total</b>					<b>100.00</b>		<b>523,572,892.83</b>	
AIA Group Limited	HK0000069689	B4TX8S	B4TX8S1	B4TX8S	1.54	924,500.00	8,056,839.07	Hong Kong Dollar
Albemarle Corporation	US0126531013	012653101	2046853	ALB	0.64	23,218.00	3,354,536.64	U.S. Dollar
Alibaba Group Holding Limited	KYG017191142	BK6YZP	BK6YZP5	BK6YZP	0.84	455,100.00	4,406,139.39	Hong Kong Dollar
Alphabet Inc.	US02079K1079	02079K107	BYY8Y7	GOOG	4.91	182,450.00	25,712,678.50	U.S. Dollar
Amazon.com, Inc.	US0231351067	023135106	2000019	AMZN	3.24	111,615.00	16,958,783.10	U.S. Dollar
American Express Company	US0258161092	025816109	2026082	AXP	2.07	57,779.00	10,824,317.86	U.S. Dollar
Amundi S.A.	FR0004125920	BYZR01	BYZR014	BYZR01	1.45	111,469.00	7,585,067.51	Euro
Apple Inc.	US0378331005	037833100	2046251	AAPL	2.65	71,957.00	13,853,881.21	U.S. Dollar
Applied Materials, Inc.	US0382221051	038222105	2046552	AMAT	1.60	51,539.00	8,352,925.73	U.S. Dollar
Aptiv PLC	JE00B783TY65	G6095L109	B783TY6	APTV	1.08	62,945.00	5,647,425.40	U.S. Dollar
ASML Holding NV	NL0010273215	B929F4	B929F46	B929F4	1.62	11,253.00	8,473,957.99	Euro
Becton, Dickinson and Company	US0758871091	075887109	2087807	BDX	1.61	34,468.00	8,404,332.44	U.S. Dollar
Biogen Inc.	US09062X1037	09062X103	2455965	BIIB	1.44	29,072.00	7,522,961.44	U.S. Dollar
Boston Scientific Corporation	US1011371077	101137107	2113434	BXS	2.07	187,878.00	10,861,227.18	U.S. Dollar
Deckers Outdoor Corporation	US2435371073	243537107	2267278	DECK	1.67	13,114.00	8,765,791.02	U.S. Dollar
DexCom, Inc.	US2521311074	252131107	B0796X4	DXCM	1.65	69,585.00	8,634,802.65	U.S. Dollar
Dr. Lal PathLabs Limited	INE600L01024	BYY2W0	BYY2W03	BYY2W0	0.81	137,410.00	4,256,528.96	Indian Rupee
Edwards Lifesciences Corporation	US28176E1082	28176E108	2567116	EW	1.03	70,498.00	5,375,472.50	U.S. Dollar
Fanuc Corporation	JP3802400006	635693	6356934	6954	1.14	203,600.00	5,989,000.28	Japanese Yen
Fiserv, Inc.	US3377381088	337738108	2342034	FI	2.05	80,612.00	10,708,498.08	U.S. Dollar
Global Payments Inc.	US37940X1028	37940X102	2712013	GPN	1.72	70,968.00	9,012,936.00	U.S. Dollar
Globus Medical, Inc.	US3795772082	379577208	B7D65M0	GMED	1.09	107,213.00	5,713,380.77	U.S. Dollar
HDFC Bank Ltd.	US40415F1012	40415F101	2781648	HDB	1.79	139,488.00	9,361,039.68	U.S. Dollar
HOYA CORPORATION	JP3837800006	644150	6441506	7741	1.55	65,050.00	8,132,403.99	Japanese Yen
Iberdrola, S.A.	ES0144580Y14	B288C9	B288C92	B288C9	1.30	518,242.00	6,795,290.16	Euro
Intuit Inc.	US4612021034	461202103	2459020	INTU	1.49	12,487.00	7,804,749.61	U.S. Dollar
Intuitive Surgical, Inc.	US46120E6023	46120E602	2871301	ISRG	1.66	25,827.00	8,712,996.72	U.S. Dollar
Julius Baer Group Ltd.	CH0102484968	B4R2R5	B4R2R50	B4R2R5	0.92	86,291.00	4,834,100.52	Swiss Franc
Kerry Group plc	IE0004906560	451957	4519579	451957	1.66	100,243.00	8,710,291.70	Euro
Keyence Corporation	JP3236200006	649099	6490995	6861	1.78	21,200.00	9,341,353.46	Japanese Yen
Linde Plc	IE00089YS762	G54950103	BNZHB81	LIN	1.85	23,641.00	9,709,595.11	U.S. Dollar
London Stock Exchange Group plc	GB00B0SWJX34	B0SWJX	B0SWJX3	B0SWJX	1.70	75,452.00	8,920,308.93	British Pounds
Microsoft Corporation	US5949181045	594918104	2588173	MSFT	4.09	56,939.00	21,411,341.56	U.S. Dollar
National Grid Plc	GB00BDR05C01	BDR05C	BDR05C0	BDR05C	1.96	829,015.67	10,276,846.30	British Pounds
NextEra Energy, Inc.	US65339F1012	65339F101	2328915	NEE	1.03	89,105.00	5,412,237.70	U.S. Dollar
Novo Nordisk A/S	DK0062498333	BP6KMJ	BP6KMJ1	BP6KMJ	2.44	123,609.00	12,787,042.03	Danish Krone
NVIDIA Corporation	US67066G1040	67066G104	2379504	NVDA	1.72	18,141.00	8,983,786.02	U.S. Dollar
NXP Semiconductors N.V.	NL0009538784	N6596X109	B505PN7	NXPI	0.57	12,920.00	2,967,465.60	U.S. Dollar
Prologis, Inc.	US74340W1036	74340W103	B44WZD7	PLD	1.49	58,370.00	7,780,721.00	U.S. Dollar

	ISIN	Cusip PPA	Sedol 7 Digit	Ticker	Port. Weight	Ending Quantity	Port. Ending Market Value	Port. Ending Market Value	Currency
QUALCOMM Incorporated	US7475251036	747525103	2714923	QCOM	1.51	54,750.00	7,918,492.50	U.S. Dollar	
Republic Services, Inc.	US7607591002	760759100	2262530	RSG	1.41	44,797.00	7,387,473.27	U.S. Dollar	
Salesforce, Inc.	US79466L3024	79466L302	2310525	CRM	2.44	48,527.00	12,769,394.78	U.S. Dollar	
Service Corporation International	US8175651046	817565104	2797560	SCI	1.52	116,430.00	7,969,633.50	U.S. Dollar	
ServiceNow, Inc.	US81762P1021	81762P102	B80NXX8	NOW	2.65	19,632.00	13,869,811.68	U.S. Dollar	
Siemens Aktiengesellschaft	DE0007236101	572797	5727973	572797	2.48	69,050.00	12,960,831.39	Euro	
Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Limited	TW0002330008	688910	6889106	688910	1.98	537,000.00	10,375,881.78	Taiwan Dollar	
TE Connectivity Ltd.	CH0102993182	H84989104	B62B7C3	TEL	1.91	71,154.00	9,997,137.00	U.S. Dollar	
Teradyne, Inc.	US8807701029	880770102	2884183	TER	1.19	57,311.00	6,219,389.72	U.S. Dollar	
Thermo Fisher Scientific Inc.	US8835561023	883556102	2886907	TMO	1.84	18,134.00	9,625,345.86	U.S. Dollar	
Uber Technologies, Inc.	US90353T1007	90353T100	BK6N347	UBER	1.32	112,162.00	6,905,814.34	U.S. Dollar	
Unilever PLC	GB00B10RZP78	BLRB26	BLRB262	BLRB26	1.16	124,989.00	6,055,020.11	Euro	
UnitedHealth Group Incorporated	US91324P1021	91324P102	2917766	UNH	2.74	27,277.00	14,360,522.19	U.S. Dollar	
Visa Inc.	US92826C8394	92826C839	B2PZNO4	V	2.37	47,734.00	12,427,546.90	U.S. Dollar	
Waste Connections, Inc.	CA94106B1013	94106B101	BYVG1F6	WCN	1.56	54,588.00	8,148,350.76	U.S. Dollar	
Zoetis Inc.	US98978V1035	98978V103	B95WG16	ZTS	1.34	35,498.00	7,006,240.26	U.S. Dollar	
[Cash]	—	CASH_USD4	CASH_USD	CASH_USD	3.66	20,340,947.92	19,162,952.99	U.S. Dollar	

# アクサ ローゼンバーグ・ 日本円マネー・プール・マザー・ファンド

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保を図ることを目標に運用を行うことを基本方針とします。
主要運用対象	円建ての公社債を主要投資対象とします。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、利息等収入の確保を目指して運用を行います。</li> <li>●日本円無担保コールオーバーナイト物レートにより日々運用したときに得られる投資収益を指数化したものをベンチマークとし、これの中・長期的に上回る運用成果を目指します。</li> </ul>
投資制限	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>2 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>3 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>4 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>5 同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含みます。）への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。</li> <li>6 投資信託証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>7 外貨建資産への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の30%以内とします。</li> </ol>

## 運用報告書

第24期（決算日：2024年3月11日）

（計算期間 2023年3月11日～2024年3月11日）

■最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		公社債率 組入比率	純資産額
		期騰	落中率		
	円		%	%	百万円
20期(2020年3月10日)	10,409		0.1	99.6	2,248
21期(2021年3月10日)	10,401		△0.1	98.5	2,348
22期(2022年3月10日)	10,399		△0.0	97.8	2,645
23期(2023年3月10日)	10,413		0.1	99.1	2,829
24期(2024年3月11日)	10,430		0.2	98.8	2,686

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 当ファンドは、日本円無担保コールオーバーナイト物レートにより日々運用したときに得られる投資収益を指数化したものをベンチマークとしています。

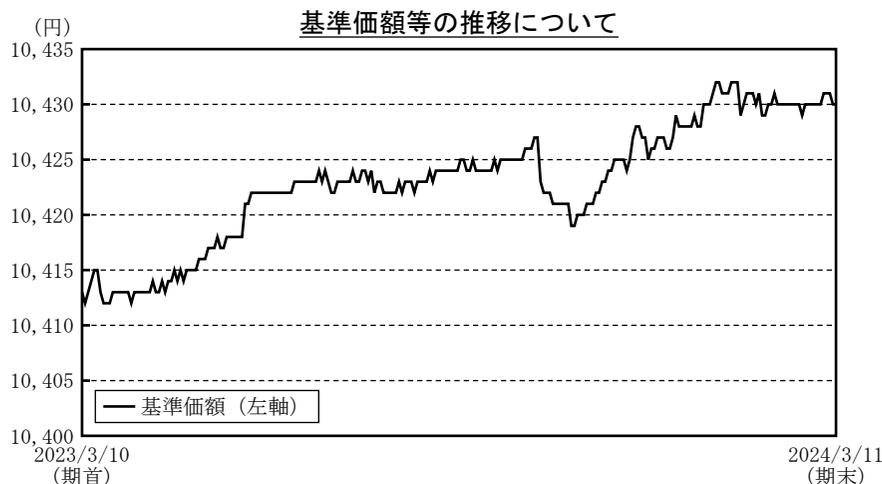
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準	価額		公社債率 組入比率
		騰	落率	
(期首) 2023年3月10日	円		%	%
3月末	10,413		—	99.1
4月末	10,413		0.0	97.0
5月末	10,415		0.0	96.3
6月末	10,421		0.1	97.9
7月末	10,423		0.1	99.3
8月末	10,423		0.1	97.5
9月末	10,424		0.1	97.5
10月末	10,425		0.1	98.9
11月末	10,419		0.1	99.4
12月末	10,427		0.1	99.7
2024年1月末	10,428		0.1	96.3
2月末	10,430		0.2	92.3
3月末	10,430		0.2	99.3
(期末) 2024年3月11日	10,430		0.2	98.8

(注1) 基準価額は1万円当たり。騰落率は前期比です。

(注2) 当ファンドは、日本円無担保コールオーバーナイト物レートにより日々運用したときに得られる投資収益を指数化したものをベンチマークとしています。

■当期の運用状況（2023年3月11日～2024年3月11日）



【基準価額の主な変動要因】

当ファンドでは、リターン向上に資するために、日本国債の保有比率を下げ、機構債および高格付社債保有比率を引き上げました。同時に、日銀の政策修正に備えて、保有債券の平均残存年限を短めに運用するよう努めました。これらの結果、金利収入増加が金利上昇による債券価値下落を上回り、年度のリターンはベンチマークを12bps上回る結果となりました。

【投資環境について】

当期の日本短期債券市場利回りは大きく上昇しました。長く続くインフレの影響で、各国中央銀行は高金利政策を継続しました。日本銀行は7月、10月の2回にわたって10年YCCレンジの拡大と柔軟化を行い形骸化した上で、3月にマイナス金利を解除し17年ぶりの利上げを行いました。今後、日本銀行が継続的に政策金利を上げる可能性が相応に高まっていると考えております。

【ポートフォリオについて】

高格付サムライ債をポートフォリオの40%程度保有することによりベンチマークを上回る運用リターンを目指すとともに、国債、地方債、機構債を20%程度保有することによりファンドの流動性を確保しております。平均残存年限は7.5か月、加重平均格付けはAフラットとなっております。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは当期にベンチマークを0.12%上回りました。

【今後の運用方針】

現在の資産構成比率を基本的に維持し、運用利回り向上と流動性確保の両立を目指します。ファンドの平均残存年限については、日本銀行の追加利上げの可能性が高まっているとの見方から、基本的には短めの残存年限を維持しつつ、柔軟に対応していく予定です。

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年3月11日～2024年3月11日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.002% (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	0	0.002	

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。期中の平均基準価額は10,423円です。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年3月11日～2024年3月11日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,206,030	千円 1,256,172 (200,000)
	地方債証券	200,248	— (200,000)
	特殊債証券	—	— (400,000)
	社債券	2,606,743	200,040 (1,900,000)

(注1) 金額は受け渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄 (2023年3月11日～2024年3月11日)

公社債

買付		期売	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
442 2年国債	650,710	439 2年国債	350,548
10 日本特殊陶業	400,240	442 2年国債	350,333
452 2年国債	234,904	446 2年国債	220,284
446 2年国債	220,331	10 日本特殊陶業	200,040
727 東京都公債	200,248	452 2年国債	134,928
12 プリヂェストン	200,174	432 2年国債	100,090
COOPERATIEVE RABOBANK UA	200,068	450 2年国債	99,987
197 オリックス	200,064		
8 日本電産	200,030		
11 資生堂	200,014		

(注1) 金額は受け渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2023年3月11日～2024年3月11日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2023年3月11日～2024年3月11日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2024年3月11日現在）

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当			期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国 債 証 券	550,000 ( 550,000)	549,991 ( 549,991)	20.5 (20.5)	— (—)	— (—)	— (—)	20.5 (20.5)	
特 殊 債 券 (除く金融債券)	100,000 ( 100,000)	99,959 ( 99,959)	3.7 ( 3.7)	— (—)	— (—)	— (—)	3.7 ( 3.7)	
普 通 社 債 券	2,000,000 (2,000,000)	2,004,529 (2,004,529)	74.6 (74.6)	— (—)	— (—)	— (—)	74.6 (74.6)	
合 計	2,650,000 (2,650,000)	2,654,480 (2,654,480)	98.8 (98.8)	— (—)	— (—)	— (—)	98.8 (98.8)	

（注1）（ ）内は非上場債で内書き。

（注2）組入比率は、純資産総額（ただし追加型公社債投信については資産総額）に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

銘柄	当期			末
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
<b>国債証券</b>	%	千円	千円	
442 2年国債	0.0050	450,000	450,168	2024/11/01
452 2年国債	0.0050	100,000	99,823	2025/09/01
小計	—	550,000	549,991	—
<b>特殊債券（除く金融債券）</b>				
52 政保政策投資C	0.0010	100,000	99,959	2025/01/24
小計	—	100,000	99,959	—
<b>普通社債券</b>				
12 ブリヂストン	0.1300	200,000	200,025	2024/04/19
10 日本特殊陶業	0.1100	200,000	200,043	2024/06/20
8 日本電産	0.1000	200,000	200,014	2024/07/19
29フランス相互信用BK	0.2500	100,000	99,970	2024/10/10
1 新韓銀行	0.8700	200,000	200,037	2024/10/18
1 サンタンデール	0.4630	200,000	199,859	2024/12/05
8 BPCE S. A.	0.4990	100,000	99,702	2024/12/12
197 オリックス	0.1900	200,000	200,017	2025/01/30
15富士フイルムホールデイ	0.1200	200,000	199,876	2025/03/05
18 シテイグループ・インク	2.3600	100,000	102,098	2025/09/16
42東日本旅客鉄道	2.1100	100,000	102,705	2025/09/19
38フランス相互信用BK	0.8020	100,000	100,387	2025/10/10
184 東日本旅客鉄	0.2100	100,000	99,790	2025/10/14
小計	—	2,000,000	2,004,529	—
合計	—	2,650,000	2,654,480	—

(注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2024年3月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	2,654,480	98.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	38,373	1.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,692,854	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年3月11日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,692,854,134円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	15,449,779
公 社 債(評価額)	2,654,480,539
未 収 入 金	19,964,000
未 収 利 息	2,570,583
前 払 費 用	389,233
(B) 負 債	6,640,000
未 払 解 約 金	6,640,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,686,214,134
元 本	2,575,348,382
次 期 繰 越 損 益 金	110,865,752
(D) 受 益 権 総 口 数	2,575,348,382口
1万口当り基準価額(C/D)	10,430円

- 期首元本額 2,717,400,235円  
期中追加設定元本額 182,729,354円  
期中一部解約元本額 324,781,207円
- 1口当たりの純資産額 1,0430円
- 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額  
 アクサローゼンバーグ・日本円・マネー・プール・ファンド (B) 1,205,478,023円  
 アクサローゼンバーグ・ライフ・ソリューション安定型 (B) 348,283,216円  
 アクサローゼンバーグ・ライフ・ソリューション 安定成長型 (B) 733,041,015円  
 アクサローゼンバーグ・ライフ・ソリューション成長型 (B) 288,536,517円  
 アクサ世界株式ファンド 9,611円  
 期末元本合計 2,575,348,382円

■損益の状況

(2023年3月11日～2024年3月11日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	10,339,010円
受 取 利 息	10,412,173
支 払 利 息	△ 73,163
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,391,834
売 買 益	872,880
売 買 損	△ 6,264,714
(C) そ の 他 費 用	△ 46,955
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	4,900,221
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	112,110,504
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 13,780,619
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,635,646
(H) 計 (D+E+F+G)	110,865,752
次 期 繰 越 損 益 金(H)	110,865,752

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。